

異文化理解促進プログラム協力講師 自己紹介



名前：VERRA WULANDARY「ヴェッラ ウランドリ」
職業：博士課程後期課程の学生（ドクターコース）
所属：広島大学大学院 人間社会科学研究科 国際教育開発プログラム
専門分野：インクルーシブ教育および特別支援教育
日本語レベル：初級
英語レベル：上級

出身国や外国で過ごした経験について教えてください：

私はインドネシアの西ジャワ州プルワカルタ市出身です。インドネシアでは、インドネシア教育大学（Universitas Pendidikan Indonesia/UPI）にて特別支援教育を専攻し、学士課程を修了しました。在学中から、インクルーシブ教育の実践や特別支援教育を必要とする児童への支援に関心を持ち、大学卒業後はUPIの研究・地域貢献センターにて講師アシスタントとして活動してきました。

その後、日本への留学の機会を得て、広島大学大学院人間社会科学研究科の国際教育開発プログラム（International Education Development Program）に進学しました。修士課程では、JASSO 奨学金および橋谷奨学金の支援を受けながら、学業と研究に取り組み、無事に修了・卒業いたしました。

現在は、同プログラムにて博士後期課程に在籍し、文部科学省（MEXT）の奨学金を受けて研究を続けています。私の研究は、インドネシアのインクルーシブな初等教育における STEM 教育とプロジェクト型学習（PBL）の融合、そして Pancasila 学生プロファイル（P5）に焦点を当てています。

日本での生活と学びを通じて、異文化理解や多様性への感受性、国際的な視野を大いに広げることができました。今後は、アジアやアフリカの国々における多様性・公平性・包摂（DEI）を推進する教育ネットワークの形成に貢献したい

広島の子供・生徒たちにどんなことを学んでほしいですか：

私はインドネシアの西ジャワ州プルワカルタ市出身で、スンダ族という民族的背景を持っています。広島の子供・生徒たちには、学校の教科学習に加えて、世界やアジア諸国、そしてインドネシアの多様な文化について学ぶ機会を持つてほしいと願っています。

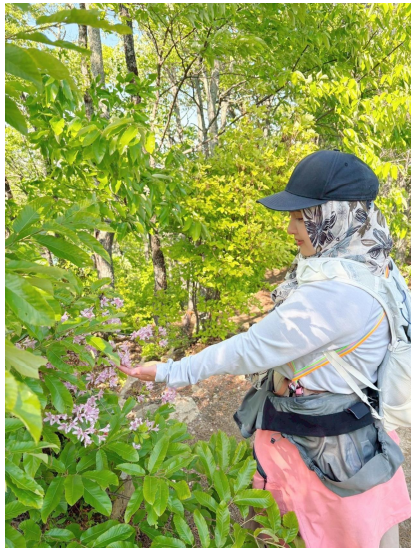
特に、私の出身地であるスンダ文化のように、国際的にはまだあまり知られていないけれども豊かな価値観や伝統をもつ文化について触れることは、子どもたちの異文化理解力や共感力、多様性を尊重する姿勢を育てるうえでとても有意義だと思います。

インドネシアは多民族・多言語・多宗教国家であり、国内だけでも数百におよぶ文化的背景があります。こうした文化の多様性にふれることは、「違い」を恐れるのではなく、「違い」を理解し、共に生きる力を育てるための大切な第一歩です。

広島の子供たちが、日本や世界のさまざまな文化に興味を持ち、自分の価値観を広げ、平和で共生する社会を築く担い手となってくれることを願っています。

自己紹介を自由に記載してください（写真などもお使いください）：





はじめまして。ヴェッラ・ウランドリと申します。インドネシアの西ジャワ州にある自然豊かで穏やかな街、プルワカルタ市で生まれ育ちました。私はスンダ族の出身で、家庭ではスンダ語とインドネシア語の両方を使って会話しています。

人と話すことが好きで、大学ではサマープログラムや国際文化交流などの学術的・非学術的な活動に積極的に参加しています。また、山に登って自然を満喫したり、猫と遊んだりしてリフレッシュすることも好きです。日本では、四季を感じられる場所を散策することにも魅力を感じています。

日本では広島の温かい人々に出会い、美しい自然や四季折々の風景に癒されながら、毎日を大切に過ごしています。これからもさまざまな人との温かなつながりを大切にしながら、自分らしく歩んでいけたらと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。